

# 下野新聞

しもつけ

〒820 8686  
下野新聞社  
電話 028-625-1111  
郵便振替口座 00180-1-623433  
〒下野新聞社 2021

## 秋の叙勲

# 橋爪功さんから4036人

## 最高位に経済界2人

政府は3日付で2021年秋の叙勲受章者を発表した。今回最高位の旭日大綬章には畔柳信雄元三菱東京UFJ銀行(現三菱UFJ銀行)頭取(79)と高橋宏明元東北電力社長(80)の2人が選ばれた。俳優の橋爪功さん(80)や脚本家の大石静(本名・高橋静)さん(70)、歌人の三橋島之さん(71)らには旭日小綬章が贈られる。本県関係は64人が受章した。

## 本県関係は64人受章

受章者は旭日章923人、瑞宝章3113人で計4036人。このうち女性は瑞宝中綬章の相川勝代長崎大名義教授(81)ら401人で全体の9.9%を占めた。民間人は1948人で48.3%だった。瑞宝大綬章は松本総元京都大学長(78)の1人だった。

分野別では、学術研究から概日時計(体内時計)の基礎がタンパク質の構造と機能の中にあることを初めて解明するなどの業績を上げた近藤孝男名古屋大名義教授(73)らに瑞宝重光章が贈られる。

芸術文化では、書家の日比野光鳳(本名・日比野尚)さん(92)が旭日中綬章を受ける。産業振興からは、

芳賀義雄元日本製紙社長(71)と伊藤雅俊元味の素社長最高経営責任者(74)らが旭日重光章に、星幹夫会津信用金庫理事長(70)

らが旭日双光章に選ばれた。

医療・福祉では、関隆教元長野県医師会会長(71)らが旭日小綬章を受章。「人目につきにくい分野では、23年以上にわたり人権擁護委員として人権思想の普及

に貢献した熊谷律子さん(70)札幌市西区らが瑞宝双光章に決まった。

別枠の外国人叙勲は53カ国・地域の124人(うち女性22人)。キャロライン・ケネディ元駐日米大使(63)や、東日本大震災の際に台湾慰問訪日団を率いた王金平台日交流促進会名誉会長(80)ら5人に旭日大綬章を贈る。歌手・俳優のオリビア・ニュートン・ジョンさん(73)が旭日小綬章に決まった。

大綬章は天皇陛下、重光章は岸田文雄首相が9日に皇居で授与する。新型コロナウイルス感染予防の観点から延期していた今年受章者への授与も同日実施する。

# 秋の叙勲 本県関係64人

## ■ 瑞宝中綬章 ■

加藤 貞二 80 教育研究  
宇都宮大名誉教授。1975年に同大工学部助教授となり、92年に教授に就任。宇都宮市陽南4の16の4。

黒崎 紀正 78 教育研究  
1971年に東京医科歯科大の助手となり、2008年に教授で退職。現在は名誉教授。宇都宮市。

竹内 安智 80 教育研究  
宇都宮大名誉教授。雑草学を専門とし、1967年から雑草科学研究センターに約40年勤めた。宇都宮市。

淵澤 定克 80 教育研究  
機械工学を専門とし、1989～2007年、宇都宮大工学部教授を務めた。同大名誉教授。宇都宮市東峰町。

## ■ 瑞宝小綬章 ■

阿部 英之 85 教育  
1958年福島県で高校教諭となり61年から本県へ。教頭職を経て96年に足利高校長で退職。足利市八幡町。

石川 修 70 税務行政事務  
1970年関東信越国税局に入局し、2012年同局徴収部長で退職。宇都宮市塙田2の3の6。

石川 雄太 84 教育  
1961年から県立高教諭。真岡工業高、旧那須工業高の校長を歴任。那須塩原市西三島6の150の19。

小林 惺 85 教育  
喜連川高や宇都宮東高などを経て、1989年大田原高教頭、97年に同校長で退職。大田原市佐良土699。

笹沼庄之助 85 教育  
1959年から高校教諭。那須高、大田原女子高兼大田原東高の校長を歴任し、99年に退職。さくら市。

佐藤 節夫 76 警察  
1969年に県警に入り、宇都宮東署長などを歴任。2006年に警備部長で退職。宇都宮市西川田町。

佐藤 誠 78 地方自治  
1965年に県事務吏員となり

## ■ 瑞宝双光章 ■

厚木 一男 76 法務行政事務  
1963年に宇都宮地方法務局入局。2003年に千葉地方法務局首席登記官で退職した。宇都宮市操町。

小田部雄二 75 更生保護  
1997年に保護司になり、以来20年以上、更生保護に尽力。現在は小山保護区保護司会理事。小山市喜沢。

菊地 正治 85 地方自治・教育  
1997年、稲村小校長を最後に教員を退職後、東原四区自治会長などを務めた。那須塩原市東原191の15。

北畠 幸雄 74 国土交通行政事務  
1966年運輸省入省。自動車検査独立行政法人関東検査部長などを歴任し、2005年退職。高根沢町花岡。

酒井 一行 73 教育功労  
1971年に教員となり、小山第三中校長などを経て、2011年から約9年間、小山市教育長。小山市西城南。

篠塚 由江 65 社会福祉  
1990年から鹿沼市の特別養護老人ホームさつき荘などで介護職員として勤務する。宇都宮市下栗1丁目。

戸田 幸男 72 教育  
埼玉県内で大利根中などの校長を歴任。2014年まで8年間、幸手市教育長。栃木市大平町西水代2362の2。

長澤 弘子 61 看護業務  
1991年、特別養護老人ホームしもつけ荘の看護職員となり、看護主任を務める。壬生町安塚850の26。

中嶋 孝子 73 更生保護  
1998年に保護司となり、下野保護区保護司会副会長や下野市分区会長を務める。下野市緑4丁目。

山中 正則 72 学校保健  
1979～2020年、国分寺小や国分寺西小で学校歯科医を務め、児童の歯の健康づくりに尽力。下野市。

若林 榮 72 教育  
1972年に県外の盲学校教諭となり、2003年から3年間、県立盲学校長を務めた。日光市今市574。

渡邊 次郎 83 地方自治  
1962年に旧今市市職員となり、消防本部消防長や収入役

上岡 友江 74 統計調査  
1985年から国勢、工業などの統計調査員を務める。2011年に経済産業大臣表彰。佐野市浅沼町312。

君島 建二 72 消防  
1974年、塩原町消防団に入団。那須塩原市塩原消防団副団長などを歴任。那須塩原市塩原1450の3。

久保井祥一 72 消防  
1984年、宇都宮市消防団に入り、2007～15年に分団長を務めた。宇都宮市塙田4丁目。

小堀 重光 72 消防  
1972年烏山町消防団入団。元那須烏山市消防団長。2008年消防庁長官表彰。那須烏山市中央2の12の3。

佐藤 清 62 矯正業務  
1984年に法務事務官看守になり、黒羽刑務所に35年間勤務。2019年に法務技官で退職。大田原市南金丸。

駿河 和夫 71 農林水産業務  
1978年、農林水産省に入省。岩手県の岩手牧場で技官を務め、2012年に退職。野木町友沼。

高橋 辰巳 80 職業訓練  
1963年に高橋建築を創業し社長。2014年に厚生労働大臣表彰を受けた。鹿沼市池ノ森587の2。

牧田 久雄 72 消防  
1979年に栃木市消防団に入団。副分団長などを経て2019～20年に分団長。栃木市大宮町377の4。

## ■ 県外在住者 ■

## ■ 旭日中綬章 ■

大栗 育夫 71 建設業振興  
長谷工コーポレーションの代表取締役社長、同会長などを歴任し、現在は相談役。壬生町出身。東京都。

## ■ 旭日小綬章 ■

斎藤 實 74 水先業務  
日本郵船で30年以上勤め、船長を歴任。2013年水先人となり瀬戸内海で従事。旧粟野町生まれ。神戸市。

## ■ 瑞宝小綬章 ■

吉田 利行 71 総務省行政事務